

第36回企画展

滿洲國鐵道圖

# 絵葉書でたどる 近代旅行記



令和4年 1月8日(土) ~ 3月21日(月) (祝)

開館時間 / 10:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日 / 月・火曜日(祝日は開館)・令和4年2月24日(木)

入館料 / 一般300円(250円) 小・中学生150円(100円) ※ ( ) 内は20名以上の団体料金

無料入館日 / 令和4年1月22日(土)・23日(日)・2月11日(金・祝)~13日(日)・3月19日(土)~21日(月・祝)

後援 / NHK大阪放送局 **BBC** びわ湖放送 朝日新聞大阪総局 京都新聞 産経新聞社  
滋賀報知新聞社 中日新聞社 毎日新聞大阪支局 読売新聞大阪支局

愛荘町立歴史文化博物館

ご観覧にあたり、新型コロナウイルス感染予防・拡散防止に伴う皆様のご理解とご協力をお願いします。

●発熱・咳込み等の症状がある方は観覧をお控えください。 ●マスクの持参・着用をお願いします。 ●手洗い・手指のアルコール消毒にご協力ください。

# 絵葉書でたどる近代旅行記



パンフレット  
「日本からヨーロッパ」



パンフレット「大連」

近代では移動手段が多様化し、人々に生活を楽しむ余裕ができたこともあり、遊参を企画する会社が出てきました。日本で絵葉書が使われ始めたのもこの頃でした。

旅行先で販売されている絵はがきは、旅行の思い出を共有できる媒体の一つとして長い間使われていました。手紙が一般的な通信手段だった時代、名所や風景以外にも様々なデザインの絵葉書が作られました。古い絵葉書に描かれた風景には、今では見られないものも存在します。

昨今、新型コロナウイルスの影響で遠方への移動が困難になり、修学旅行の中止や旅行会社のツアーの規模縮小により、旅行から足が遠のいている人々が見られます。

展覧会では、近代に発行された日本の名所を描いた絵葉書や、海外旅行のパンフレットを展示します。併せて絵葉書に描かれた近江の名所の現在の写真も紹介しますので、時代の変化や旅の思い出を懐かしみながらお楽しみください。

## 学芸員による展示解説

【開催日】令和4年 1月23日(日)  
2月20日(日)  
3月20日(日)

【時間】11:00 ~ 14:00 ~

【場所】歴史文化博物館 企画展示室

【参加費】無料(要入館券)



絵葉書「天橋立名物駕籠」

## 愛荘町立歴史文化博物館

(金剛輪寺参道隣)

〒529-1202 滋賀県愛知郡愛荘町松尾寺878番地  
TEL.0749(37)4500 FAX.0749(37)4520  
<https://www.town.aisho.shiga.jp/hakubutsukan/>



**アクセス** 【電車】JR稲枝駅、近江鉄道愛知川駅・豊郷駅から予約型乗合タクシー「愛のりタクシーあいしょう」金剛輪寺停留所下車(詳細は愛荘町ホームページを参照)

※「愛のりタクシーあいしょう」の予約先:近江タクシー(株)彦根営業所 TEL 0749-22-1111

【自動車】名神「湖東三山スマートIC」より1分

